

機械器具 32 医療用吸引器
管理医療機器 歯科用吸引装置 (JMDN コード : 34859000)

フラミンゴ

【禁忌・禁止】

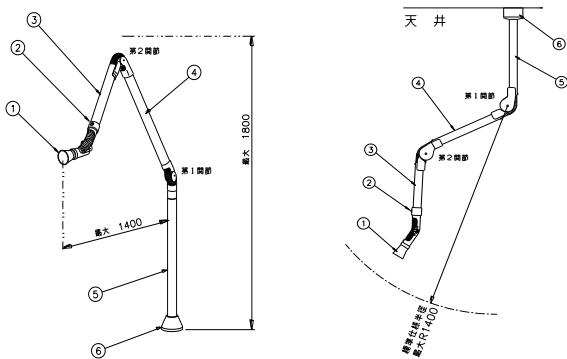
〈使用方法〉

- 1) 義歯などのチタン材料、有機溶剤（レジン液、アルコールなど）を吸引しないこと。
[チタン材料又は有機溶剤により火災等を引き起こす可能性があるため。]
- 2) 液体を吸引しないこと。
[感電を引き起こす可能性があるため。]
- 3) 機器部は改造しないこと。
- 4) 使用目的以外の目的で使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本品は、ポール、第一アーム、第二アーム、吸引フードとを各関節で接続し、スムーズに回転・移動・固定ができる構成となっている。

〔形状・構造等〕



各部の名称

- | | |
|----------|----------|
| ①…吸引フード | ⑤…ポール |
| ②…操作スイッチ | ⑥…ベースカバー |
| ③…第2アーム | |
| ④…第1アーム | |

〈原理〉

本体と歯科用吸引装置ポンプとを配管及び操作線にて接続する。本体の操作スイッチをONすると、歯科用吸引装置ポンプが作動することで本体の吸引フードから吸引を行う。

〈動作保証条件〉

下記の条件にて使用すること。（但し、結露しないこと）

周 围 温 度: 5~40°C

相 対 湿 度: 20~80%

【使用目的又は効果】

歯科治療中の患者の口腔から飛散する飛沫粉塵を患者の口元で吸引除去する装置。

【使用方法等】

〈設置方法〉

床固定式：床面にボルトなどで本体を固定する。

天吊式：天井裏のチャンネルなどに専用治具にて固定する。

〈組立方法：床固定式〉

- 1) ポール固定後操作線を接続する。
- 2) アーム部のスイッチ線と操作線を接続する。
- 3) アーム部をポールに差込む。

〈組立方法：天吊式〉

- 1) 天井裏に固定した専用治具に接続パイプを固定する。
- 2) ポール内のスイッチ線と操作線を接続する。
- 3) 接続パイプにポールを接続固定する。

〈使用方法〉

- 1) 吸引フードを患者の口元付近に移動する。
- 2) 操作スイッチをONする。
- 3) 歯科用吸引装置ポンプが作動し吸引が開始する。
- 4) 操作スイッチをOFFにすると吸引が停止する。

〈使用方法に関連する使用上の注意〉

- 1) 吸引フードから洗浄剤等の液体類は、吸引しないこと。
- 2) 短時間でのON・OFFの繰り返し運転を行わないこと。
- 3) アーム軸を同一方向のみに回転させないこと。

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 本製品外装の清掃に用いる洗剤は、取扱説明書で指定したものを使用すること。
- 2) 歯科用ユニット又は無影灯などの機器を動かす際には、本製品に接触させないこと。(患者への接触、あるいは本製品が破損するおそれがある。)
- 3) フードを外して使用しないこと。
- 4) アームに必要以上の荷重や衝撃を与えないこと。

〈不具合・有害事象〉

なし。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

下記の条件にて保管すること。(但し、結露しないこと)

周囲温度: -10~+60°C
相対湿度: 10~60%

〈耐用期間〉

5年間。(自己認証による。)

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限る。

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項〉

頻度	内容(概要)
始業前	装置の外観・構成品に異常がないこと。
使用中	異音・異常振動がないこと。
1日ごと	吸引フードの洗浄・消毒
1年ごと	吸引部フレキホース 第1・2関節部フレキホース

詳細は取扱説明書を参照すること。

〈業者による保守点検事項〉

頻度	内容(概要)
1年ごと	各関節の動作確認
3年ごと	関節部クラッチ板

詳細は取扱説明書を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〔製造販売業者〕

株式会社アクロス

住所 〒480-1115

愛知県長久手市菖蒲池 1121 番地

電話番号 0561-62-8001

〔製造業者〕

株式会社アクロス

国名: 日本